

今号編集の方針

本論集第4号の刊行となりました。本論集は前号より、執筆のスタイルについて、日本社会学会の『社会学評論スタイルガイド』(第二版)に準拠して執筆・投稿いただき、編集を進めて参りました。

また、本号より、『『ソーシャル・ウェルビーイング研究論集』投稿・執筆規則』を一部改訂して(規約に基づき、ソーシャル・ウェルビーイング研究センター全体会議、2017年12月1日、の議を経て)、大きく以下のように三点の投稿・編集上の変更を加えております。

一点目は、タイトル、キーワード、要旨について、邦文、欧文の提出をお願いしております。

二点目は、掲載する論考の種類を再編成して、①論文(査読論文を含む)、②翻訳、③書評、④その他、としました(投稿論考の種類・本数に応じつつ、編集の都合上、若干の論考種類名の異同はあります)。これにもとづき、前号から掲載している論考カテゴリ「ソーシャル・ウェルビーイング研究の現場から」は、今号より(研究の現場から)として④その他に含めることといたしました。

三点目は、編集委員会で作成した投稿用テンプレートを用いて原稿作成・投稿をお願いしております。

以上の改訂版諸規約については、本号巻末、ソーシャル・ウェルビーイング研究センターのホームページに掲載されておりますのでご参照ください。

『ソーシャル・ウェルビーイング研究論集』

編集委員長 大矢根 淳